

学位研究 第4号 平成8年3月 (論文)  
〔学位授与機構研究紀要〕

アメリカにおける大学外学習の単位認定とPONSIプログラム  
College Credit for Work Completed outside Degree-granting Institutions and  
ACE / PONSI

館 昭  
Akira TACHI



# アメリカにおける大学外学習の単位認定とPONSIプログラム

館 昭\*

## はじめに

日本においては、平成3（1991）年の大学設置基準の改正で、大学以外の教育施設等における学習に対して、30単位を限度に単位授与が認められることになった。その対象は短期大学または高等専門学校<sup>①</sup>の専攻科における学修（①）、その他文部大臣が別に定める学修（大学設置基準第29条）とされる。後者の文部大臣の定める学修としては、平成3年文部省告示第68号で、大学の専攻科（②）、高等専門学校（③）、専修学校の専門課程のうち修業年限が2年以上のもの（④）、教育職員免許法の規定により大学等が行う講習又は公開講座（⑤）、社会教育法の規定により大学その他の教育機関が行う社会教育主事の講習（⑥）、図書館法の規定により大学又は短期大学が行う司書及び司書補の講習（⑦）、学校図書館法の規定により大学又は短期大学が行う司書教諭の講習（⑧）、技能審査の認定に関する規則による文部大臣の認定を受けた技能審査の合格に係る学修（⑨）が該当の学修とされている。このうち、③、④、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨については、「大学において、大学教育に相当すると水準を有すると認めたもの」という条件がついている。また、短期大学や高等専門学校にも、同様の制度が開かれた。

この制度の趣旨について、高等教育研究会編の解説書では、「従来から、学生が他の大学又は短期大学において授業科目を履修し、単位を修得した場合、教育内容の充実に資するという観点から、一定の範囲内で自大学の単位としてみなし得るいわゆる単位互換制度が設けられているが、同様の観点から、大学以外の教育施設等における学習成果であっても、大学教育に相当する一定水準以上のものについては、各大学が教育上有益と判断した場合には、その責任においてこれを評価し、自大学の単位認定の対象とする制度を新たに導入し、設置基準上位置づけたものである」と説明している。（高等教育研究会、1992、p. 12）

このように、日本では大学外の学習に対して単位を認定する方式がようやくスタートしたところである。一方、日本より早く高等教育規模が拡大し、多様化の進んだアメリカ合衆国（以下アメリカ）では、この種の制度がよりの広範に普及し、仕組みも整備されている。したがって、日本における今後の展開を考える上で、アメリカの状況の検討は不可欠な課題といえる。そこで本稿では、まずアメリカにおける当該制度の状況について概観し、日本の状況と比較する。そして、特に大学外のフォーマルな教育課程を認定し大学の単位化を推薦する制度であるPONSIプログラムに注目し、

---

\*学位授与機構審査研究部教授

その理念、仕組み、実態等を検討する。

なお、設置基準では学修の語を用いているが、本稿では直接引用以外では学習の表記を用いている。

## 1. 大学外学習成果の評価方法

まず、アメリカにおいては、どのような学習が、大学外であっても単位として認定されているのであろうか。これについて、アメリカの大学に関する公式ガイドの性格を持つアメリカ教育協議会(ACE)の『アメリカ大学総覧』では、次のように記述している。(ACE, 1992, pp. 16-17)

一部の中等学校は、大学レベルの授業科目を提供しており、高い能力の学生の教育を加速できるようにしている。そうした既に履修した学習の質を認め、上級クラスを修了した新入生に大学の単位を与えたり、2年生より上の学年に配置する大学が増加している。多くの大学がそうした学習の評価の基礎を、大学委員会 (the College Board) のAPP試験やCLEP, ACT試験、あるいは種々の大学テストのような標準テストに置いている。

中等学校の高度な学習を評価するのに加え、多くの大学で、仕事や生活経験の評価を基礎に単位を与えることによって、急速に増えている大学に戻ってくる成人学生の需要に答えている。学外学位プログラム (external degree program) では学位を授与するのではない機関で履修した学習に対して単位を与える。大学外での学習 (extracurricular learning) — 公式の教育機関の外でなされた学習 — の価値の認定は、大学委員会のAPPやCLEP, ACTテストその他の種々の方法で測定される学生の実力を基礎にして行われる。教育機関外の経験の測定を助ける組織の中には、ACEの成人学習教育資格センター (Center for Adult Learning and Educational Credentials) がある。また、多く大学で、ACEの「軍務における教育的経験評価ガイド」、「訓練プログラムに対する教育単位全国ガイド」その他で評価された軍隊や企業における教育プログラムに単位を与えている。最後に、伝統的な学習システムの外で獲得された経験を評価する方法として、多くの大学で学生に、当該大学の教員の作成した試験の受験、学生の経験を記述したポートフォリオの提出や、評価面接 (evaluation interview) の受験を認めている。

ここで述べられているように、アメリカでは、大学外での学習の単位認定の手段としては、A. 大学レベルの試験による評価、B. 大学外のフォーマルな教育プログラムでの学習の評価、C. ポートフォリオ等による経験学習の評価がある。

Aの試験による単位認定は、全国的レベルで実施されている大学レベルの標準テストが使われる場合と、各大学で独自に実施している場合とがある。標準テストとしては、高校の特別コースの受講者を対象とするアドバンスト・プレイズメント試験 (APP) を除けば、入学共通試験のSATの主催団体である大学委員会の実施するもの (CLEP: College-Level Examination Program) と、

同じく入学共通試験のACTの実施団体であるアメリカ大学試験協会(ACT)のもの(PEP: Proficiency Examination Progoam)が主要なものである。(Walsh & Betz, 1995, p. 230)。

これ以外にも、国防省がSATの実施機関である教育試験サービス(ETS)に依頼して実施している国防省非伝統型教育支援活動(DANTES)のテストもあり、一般人の受験も可能である。大学によっては、大学院入学共通試験である卒業記録試験(GRE)の教科試験の成績も単位認定の手段としている。(館, 1993, p. 54)

Bの、大学外であるがフォーマルな教育プログラムでの履修を、大学の該当授業の単位修得と認める方法も普及している。はじめてアメリカの企業内教育の全体像を描き出した業績で知られているN・P・ユーリッチの『企業学校』では、企業内教育コースの中には大学の授業と同等なものとして認められているものが多数あることを紹介している。(Eurich, 1985, p. 79) また、S & K・ベーカーの成人向けの大学案内書では、「大企業は大抵は大学レベルの訓練と認められる質の高い教育プログラムを持っている。……もしあなたがそうした訓練プログラムに参加していたら、単位として認定してもらえらる可能性がある」(Baker, 1992, p. 103)と解説している。J・P・ダフィーの学外学位課程の案内書では、1章を割いてその紹介をしている。(Duffy, 1994, p. 159-170)

この方式の評価は、個々の大学が特定の教育プログラム等に対して実施している場合もあるが、一般的にはアメリカ最大の大学団体であるアメリカ教育評議会(ACE)やニューヨーク州教育評議会(USNY)の実施する認定制度(PONSI)を活用している。この制度では、認定機関があらかじめ個々の教育プログラムの各授業が大学であったらどの分野のどのレベルの授業の何単位分に該当するかの評価をしておき、当該プログラムの履修者が単位認定を受けれるよう大学に推薦する制度である。

Cの経験学習の評価法として定着しているのは、ポートフォリオプログラムである。ポートフォリオは紙ばさみとか画家などの作品集などを指す言葉であるが、転じて学生の学習記録集の意味で使われている。この記録集には、本人の企業内教育コース履修、仕事の経験、ボランティア活動、取得資格、かつての大学での学習、自己学習などの学習経験をテーマごとに整理し、それぞれの成果と証拠がファイル化される。大学はこれをもとに、経験学習の成果を評価し、単位の認定を行う。

この他にも、過去の経験学習を評価し単位認定を行う方法が開発されているが、注意しなければならないのは、単位の認定は経験そのものに対して行われているのではなく、経験で獲得した知識・学力に対してであることである。S & K・ベーカーが社会人向けの大学案内書で紹介するアデルファイ大学(Adelphi University)の経験学習評価のガイドラインは、この点を「(このプログラムについて)心に留めおくべき最も基本的なことがらは、単位は(それがどんなに高度なものであっても)経験に対して授与されるのではなく、学生がアデルファイ大学で教えている授業に反映している知識を所有しているということが証明された学生の能力に対してである。」(Baker, 1992, p. 103)と表現している。

さて、こうしたアメリカの状況を、日本と比べてみよう。日本の場合どの範囲の学習が単位認定の対象になるかについては、「はじめに」に記述したが、それをジャンル分けしてみると、

ア. 大学・短大の「正規課程」外の教育課程(「はじめに」①②⑤⑥⑦⑧)

イ. 高等専門学校の教育課程（「正規課程」及び専攻科）（①③）

ウ. 2年制以上の専修学校専門課程（専門学校）（④）

エ. 文部大臣の認定を受けた免許認定課程（⑤⑥）

オ. 技能試験の合格（⑨）

に整理できる。ここで「正規課程」とは、大学では学士学位取得につながる学部等の課程、短期大学・高等専門学校では準学士取得につながる「本科」の課程を指している。

アメリカでは準学士に当たるassociateの称号も学位(degree)とされており、準学士にしる学士にしる、学位取得課程での学習が単位認定の対象となることは当然のこととされる。したがって、アメリカであったならば、上記イの高専の「正規課程」の認定は当然ということになる。一方、アメリカの大学で正規課程は即学位課程のことであり、学位取得課程の以外の教育課程の学習が学士取得のための単位として直接的に認められることはない。つまり、アの大学・短大の及びイの専攻科の単位認定は、形式的にはアメリカ制度では該当物が無いことになるが、日本で認められているような範囲の課程は学位課程の一部とされている場合も多く、実質的には同様の実態があることになる。つまり、ア及びイの範囲は、概ねアメリカでは大学外の学習とは考えられていないものということになる。したがって、日本で大学外の学習とされ、アメリカの概念でも大学外の学習と考えられるのは、ウの2年制以上の専修学校専門課程（専門学校）、エの文部大臣の認定を受けた免許認定課程、オの技能試験の合格にかかる学習ということになる。

日本でのウ、エ、オの方式を、アメリカの方式と比べてみる。すでに説明したように、アメリカで大学外学習の単位認定法として定着しているのは、A. 大学レベルの試験による評価、B. 大学外でのフォーマルな教育プログラムでの学習の評価、C. ポートフォリオ等による経験学習の評価の3種類である。ウとエは、大学以外の機関や組織が実施するフォーマルな教育課程における学習であるから、Bに該当する。オについては、試験による単位認定という意味ではAに該当する。しかし、オが大学の教育とは直接関係のない技能試験を対象にするのに対して、Aでは大学教育と同等の学習成果を直接に評価する試験が組織的に行われている点に違いが見られる。そして、日本ではCのポートフォリオ等による経験学習の評価に該当する方式はない。ただ、日本の大学で行われているボランティア活動の単位化などはこれに近いものと思われるが、日本のそれは大学のカリキュラムあるいは授業の一環とされている場合に限られている。こうしたケースの場合は、アメリカでもここでいう大学外学習のカテゴリーには入らない。

こうしてみると、Aの大学レベルの試験による評価、Bの大学外のフォーマルな教育課程での学習の評価、Cのポートフォリオ等による経験学習の評価のうち、AとBについては、日本ではほとんど手つかずの状態のあることがわかる。Cについては、日本でも専修学校専門課程における学習が単位認定の対象として大きな存在となっている。しかし、この場合も、評価対象は教育機関として認知されたものに限られている点がアメリカと違う点である。

そこでここでは、日本でも展開を見せ始めたCのタイプ、つまり大学外ではあるがフォーマルな教育プログラムでの学習を評価する仕組みについて、さらその詳細を検討することとする。

## 2. PONSIプログラムの理念と実施主体

アメリカの大学外教育プログラムの評価システムは、軍隊の持つ教育プログラムを対象としたものと、一般を対象としたものに大別されが、本稿では一般を対象とした評価システムである非大学教育認定プログラム (PONSI, Program on Noncollegiate Sponsored Instruction) を取り上げる。アメリカ教育協議会 (ACE) が発行する『訓練プログラムに対する教育単位全国ガイド』(以下では『全国ガイド』)の序文によれば (ACE, 1995, p. xxiii), PONSIの目的は、「教育機関に対して単位認定に関する意志決定をする際に使用する信頼できる情報を提供することによって、人々が大学の外で獲得した学修に対して大学の単位が取得できるよう援助する」ことにある。そして、このプログラムの基礎には、「大学以外の組織の実施する質の高い教育課程に大学の単位を授与することは、その授業科目が個人の教育プログラムにとって適切な場合、大学にとって健全は教育行為である」という考え方がありとされる。

PONSIの出発点には、非伝統的な学習に関するカーネギー委員会 (Carnegie Commission on Nontraditional Study) の提案があった。同委員会は、1945年以来実施されてきた軍によって提供される公式の教育コースに対する評価システムを、一般の組織の教育コースにも拡大するように求めたのである。この提案に基づいて、1974年からPONSIがスタートした。現在、PONSIの実施主体にはアメリカ教育協議会(ACE/PONSI)とニューヨーク州教育評議会(New York State Regents/National PONSI)があるが、この両者はスタートにおいては一体だった。しかし、1977年に分離し、以降同様の基準と手続きを取りながらも、別々に運営されている。(Eurich, 1985, p. 80; Duffy, 1994, p. 160) なお、この小論では、主としてACE/PONSIについて紹介する。(アメリカの中でニューヨーク州は、教育制度に関して極めてユニークな存在にある。ニューヨーク州教育評議会については、本紀要第1号の拙稿(館, 1993)に多少の説明があるので、ご参考になれば幸いである。)

ACE/PONSIは実施主体であるアメリカ教育協議会 (ACE) は、首都ワシントンに本部を持ち、全米的な規模で活動する非営利組織で、高等教育機関や高等教育関係団体等で構成される。設立は1918年で長い歴史をもつ。アメリカの高等教育関係団体の数は多いが、そのなかで全米州立及びランドグラント大学協会 (NASULGC), アメリカ州立大学協会 (AASCU), アメリカカレッジ協会 (AAC), アメリカユニバーシティ協会 (AAU), アメリカ短期大学協会 (AACJC), それにこのACEが6大協会 (Big Six) と呼ばれている。ACEは6大協会の中でも、特定のカテゴリーではなく、高等教育界全体の代表という位置づけをもつ。(Bloland, 1985, pp. 15-17)

ACEの中で、PONSIは成人学習教育資格センター(Center for Adult Learning and Educational Credentials)によって運営されている。センターには教育単位資格委員会(Commission on Educational Credit and Credentials)が置かれ、政策決定に当たっている。このセンターの役割は、「中等後教育における教育上の単位や資格施策に対する関心を高め、多様な教育機会の中での単位の同等性を確立する企画を運営や援助し、機関が獲得した場所や方法にかかわらず個人の能力、知識、技能の正当な認定を行うことを助け、また個人が高等学校卒業の能力を示すことのできる代替手段を提供

する」(ACE, 1995, p. iii) ことにあるとされ、PONSIの実施以外にも、前出のCLEP試験のような実力試験結果の単位認定の推薦活動、高等学校卒業同等資格試験であるGEDの実施、軍の教育訓練コースの認定(MOSs)などを実施している。

1995年版『全国ガイド』で上記の委員会の構成メンバーの身分を見てみる。名簿は1994-1995年度時点のもので、任期の別に4組に別けて掲載されている。

[1995年12月まで]

レスリー大学経営学部長

AFL/CIO議長

ヒューストン大学クリアレイク校学長

ナッソウ・コミュニティ・カレッジ学長

フィランダースミス大学学長

イサカ大学学長

[1996年12月まで]

デール・カーネギー・アンド・アソシエーツ教育担当副会長

ラトガース大学教育学大学院長

ミネソタ・コミュニティ・カレッジ・システム総長

ファイアッツビル州立大学学長

アパラチア州立大学大学院長

ニューハンプシャー大学システム生涯学習学部教務担当副学部長

ハスケルインディアン短期大学学長

コロンビア区(首都ワシントン)教育長

ゴールデンゲート大学学長

サリバン大学システム総長

[1997年12月まで]

セントラルフロリダ・コミュニティカレッジ学長

全米中等学校長協会会長

エマニュエル大学学長

中等後教育アクレディテーション委員会事務長

ローカントリー技術大学学長

メリーランド高等教育委員会計画及び教務部門副事務長

シンクレア・コミュニティ・カレッジ学長

ミズーリー大学コロンビア校入学及び学籍部長

ミドルテネシー州立大学学長

[1998年12月まで]

ダンダーク・コミュニティ・カレッジDACUM資源センター長



ウィスコンシン大学センター（短期大学）ウォウケッシャ郡校長  
フィールディング大学学長  
フロリダ・インターナショナル大学北マイアミ・キャンパス及び大学支所担当副学長  
ノアザンニューメキシコ・コミュニティ・カレッジ学長

これに見られるように、30人の委員の中で一番多いのが大学の学長又は大学群（システム）の総長の17人で過半数を占める。また学部長，大学院長等の大学内部の部局長が7人おり，その他に中等教育団体や州の教育行政機関の責任者，民間教育関係団体の代表，労働組合の議長等加わっているが，大学の代表者が主体になって構成されていることがわかる。

ACEは民間の機関であるが，PONSI制度に関しては，いくつかの州の高等教育担当機関がこの実施に協力している。1992-93年版の『全国ガイド』によれば，その機関はフロリダ教育省，イリノイ高等教育委員会，アイオワ継続教育調整委員会，ミシガン教育委員会，ニューハンプシャー中等後教育評議会，ニュージャージー高等教育委員会，ノースカロライナ大学転学学生合同委員会，ペンシルバニア教育委員会，テネシー高等教育評議会，ウィスコンシン大学システム，バーモント高等教育協議会の11機関で，それぞれ専門のスタッフを置いて，ACE/PONSIの代表部となっている。（ACE, 1993c, pp. v-vii）

ただし，これらの機関との関係は流動的な部分があるとみられ，1993年6月版の『PONSI認定準備ハンドブック』では，上記の中からノースカロライナ大学転学学生合同委員会を欠いている。（ACE, 1993a, pp. v-vii）また，1995年版の『全国ガイド』では，イリノイ高等教育委員会がイリノイ・コミュニティ・カレッジ委員会に変わり，ニュージャージー高等教育委員会を欠いていて，機関数は10になっている。（ACE, 1995, pp. v-viii）

また，審査についても特定の州では，ACEに代わって州立大学等が担当するということもある。1992-93年版の『全国ガイド』によれば，ニュージャージー州ではトーマス・A・エディソン州立大学，ニューハンプシャー州ではNHTEC（ニューハンプシャー訓練・教育コンサルタント），バーモント州ではバーモント州立大学学外課程部（OEP）が認定のための審査を実施し，その他の地域でACE/PONSI本部が実施している。ただし，エディソン州立大学，NHTEC，バーモント大学OEPはACEの教育単位認定及び資格評議会の設定する綱領に従い，同じ審査手続きを用いている。

この審査の分権化とも言える動きは，拡大傾向にあるようで，1995年版の『全国ガイド』によると，以下の大学や機関が審査を担当している。（ACE, 1995, p. xxiii）

ジョージア州立大学	ジョージア州
イリノイ・コミュニティ・カレッジ委員会	イリノイ州
セント・ジョセフス大学	メイン州
セントラル・ミシガン大学	ミシガン州
クラークソン大学	ネブラスカ州
トーマス・エジソン州立大学	ニュージャージー州

シンクレア・コミュニティ・カレッジ	オハイオ州
オクラホマ大学	オクラホマ州
チャールストン大学	サウスカロライナ州
テネシー大学ノックスビル校	テネシー州
バーモント州立大学学外課程部	バーモント州
クリストファー・ニューポート大学	バージニア州
デービス・アンド・エリクソン大学	ウエストバージニア州
ウィスコンシン大学グリーンベイ校/レイクショー工科大学	ウィスコンシン州

これを1992-93年版と比べてみると、ニューハンプシャー州を担当していたNHTECが消えているが、ニュージャージー州のトーマス・エジソン州立大学とバーモント州のバーモント大学学外課程部は残り、新たに8機関が加わっているのである。

### 3. 認定の対象と基準・手続き及び履修証明

PONSI制度で教育プログラムの認定を受けられるのは、自己の雇用者、会員、顧客に授業を提供しているあらゆる組織である。こうした組織は教育の提供者ということからスポンサー (sponsor) と呼ばれ、私企業、政府機関、労働組合、協会など幅広い組織が対象となる。スポンサーの提供する教育・訓練の内、フォーマルに実施され、スポンサーの正式な承認を受けた教育プログラムが対象となり、インフォーマルな訓練や仕事経験は対象にはならない。また、学習者個人が直接に受講した授業科目の審査を申請することはできない。

認定審査の対象となる授業科目 (courses) と課程 (programs) の選択基準として、1995年版『全国ガイド』では、以下の項目をあげている。(ACE, 1995, p. xxiv)

- a. 各授業科目の内容と厳格性は、中等後レベル (postsecondary) でなければならない。
- b. 各授業科目で使われる教材は、中等後レベルでなければならない。
- c. 各授業科目は文章化された教授プログラムを持っていないといけない。
- d. 教授者は、当該科目に対するフォーマルな教育と経験を含む資格をもとに選ばなければならない。
- e. 授業科目は中等後資格につながる単位認定推薦を利用する人々に資するものでなければならない。
- f. 各授業科目で学生の成績を評価する適切な方法 (テスト、プロジェクト、口頭試問、その他) が使われていないといけない。通信や自立学習の授業科目は防護された条件下で運営される監督付きの試験が実施されなければならない。
- g. 一般に、長期間にわたって実施される授業科目は少なくとも30時間の教授 (instruction) が含まれていないといけない。

- h. 一般に、集中型の授業科目は少なくとも35から40時間の教授を含まなければならない。
- i. 一般に、集中型の実験やワークショップ実践のような技能授業科目 (technical courses) は、少なくとも70から80時間の教授を含まなければならない。
- j. 上記の時間要件に適合しない授業科目でも、もし内容に関連があれば、審査上の目的で統合することができる。
- k. 一般に、すでに5年間実施されている授業科目が審査の対象となる。

また1993年6月版の『PONS認定準備ハンドブック』では、「長い期間に渡るコースの場合は、通常20時間以上の教室授業を含んでいること。集中コースの場合は、通常少なくとも5日間(35-40時間)以上あること。それより短い授業科目は、関連の授業科目と、もしそれらが大部分の学生が履修できる一貫性のある教育のつながりと一体性を形成しているならば、評価のためにグループ化することができる。自立学習や通信教育もまた審査の対象となるが、その場合は防護された環境下で実施される監督者付きの試験が実施されていること。学生の参加と履修状況の恒久的な公式記録が維持されなければならない。ACE単位認定推薦登録(The ACE Registry of Credit Recommendations)は学生のコース記録を維持し、コース活動の公式証明書の要請に応じて送付するコンピュータ化されたサービスである」などの説明がある。(ACE, 1993a, p. 7)

審査に当たっては、アクレディテーションとよく似た方式が取られる。つまり、スポンサーが書類を整えて申請すると、審査員の選定が行われ、審査員チームによる訪問審査(site visit)が5・6週間後に実施される。審査員は当該分野の専門家、中等後教育機関、専門職及び教育団体、アクレディテーション団体、大学外機関から選ばれ、3人以上でチームを構成する。またACEのコーディネーター1人が付く。訪問調査に要する期間は、審査対象の規模によって決まるが、1チームで1日に通常5から8授業科目の審査が行われる。認定された教育課程については、スポンサーは毎年その現状を報告するとともに、5年に1度再審査を受ける。この再審査には、通常認定時の審査員の1人がチームに加わる。

審査の結果授業科目は、以下の4つのカテゴリーに分けられ、Semester単位で推薦単位数が示される。

- a. 職業資格 (Vocational Certificate)
- b. 学士前期/準学士学位 (Lower-Division Baccalaureate/Associate Degree)
- c. 学士後期 (Upper-Division Baccalaureate)
- d. 大学院学位 (Graduate Degree)

認定を受けた授業科目は、すべて毎年発行される『全国ガイド』に掲載される。その際の様式を示したものが図1である。(ACE, 1995, p. xxxiv)

図1 授業科目の記載様式

<p><b>Course Title:</b> Either the participating organization's title or a generic title assigned by the review team followed by the organization's title in parentheses.</p>	<b>Newspaper Design and Graphics</b>
<p><b>Location:</b> All locations where course is taught (e.g., Chicago, IL and Miami, FL; or Various sites in the U.S.; or Various sites worldwide).</p>	<b>Location:</b> Miami, FL.
<p><b>Length:</b> Given in actual contact hours and the number of days or weeks over which the course extends.</p>	<b>Length:</b> 36 hours (5 days).
<p><b>Dates:</b> Month and year when credit recommendations became effective, to the present time; or, if course is no longer offered, effective month and year when it ceased to be taught (e.g., January 1989–January 1994).</p>	<b>Dates:</b> January 1989–Present.
<p><b>Objective:</b> A brief statement of the purpose or general goal the course was designed to achieve.</p>	<b>Objective:</b> To provide the technical skills needed by newspaper layout, picture, and design editors.
<p><b>Learning Outcome:</b> A list of the intellectual, technical, or attitudinal abilities/behaviors/competencies the student will have acquired as a result of successful completion of this course.</p>	<b>Learning Outcome:</b> Upon successful completion of this course, the student will be able to apply basic principles of editing to newspaper layout, use of pictures, and overall design elements.
<p><b>Instruction:</b> Includes two elements: a list of the major topics covered and a list of all instructional methods and techniques used in delivering the course. It is important to indicate how the course instructor evaluates student learning. Normally this is done by quizzes or final exams, but other evaluation tools (e.g., checklists, criteria to judge projects, etc.) are often used to assess the extent of student achievement.</p>	<b>Instruction:</b> Major topics covered in the course are news hole efficiency; instant-art capabilities; type selection; tools of the trade; graphic capabilities of computer editing systems; redesign and prototype development; news-art department coordination; and photo, art, and graphics editing. Methods of instruction include lecture, discussion, classroom exercises, audio/visual material, quizzes, and final examination.
<p><b>Credit Recommendation:</b> Credit may be recommended in one or more of four categories: vocational certificate; lower-division baccalaureate/associate degree; upper-division baccalaureate degree; or graduate degree. Credit is expressed in semester hours only, and the date of the course evaluation is given in parentheses, e.g., (1/89).</p>	<b>Credit Recommendation:</b> In the lower-division baccalaureate/associate degree category, 2 semester hours in Journalism (1/89)(1/94).


ACE *The National Guide to Educational Credit for Training Programs*, 1995.

この様に、各授業科目ごとに「科目名」、「所在地」、「授業期間」、「有効期間」、「目的」、「学習成果」、「授業内容」、「単位推薦」が決められる。図1の様式に付された例では、「科目名」は「新聞デザイン及びグラフィックス」、「所在地」は「フロリダ州マイアミ」、「授業期間」は「36時間(5日)」、「有効期間」は「1989年1月から現在」、「目的」は「新聞のレイアウト、図、デザイン編集者に必要な技能の提供」、「学習成果」は「この授業を修了すると、学生は、編集の基礎的な原理を新聞のレイアウト、図の使用、デザイン要素全般に活用できるようになる」、「授業内容」は「当授業で扱う主たる題材は新聞全体の効率性、即時図化能力、範型選択、作業道具、コンピュータ編集システムのグラフィック能力、再デザインと原型開発、ニュース—アート分野調整、写真・絵・グラフィック編集。授業の方法は講義、討論、教室内外技、視聴覚教材、クイズ、最終試験よりなる」、「単位推薦」は「学士前期/準学士カテゴリーにおける、ジャーナリズム分野の2セメスター単位」となっている。

『全国ガイド』では、これらの授業科目がスポンサーごとにまとめて掲載されている。本文ではまですポンサーの説明があり、もし授業科目が課程の一部ならばその課程の説明があり、最終に各授

業科目の記述が並べられているのである。専門分野ごとにどのような課程や授業科目があるのかを捜そうとする場合は、分野別索引を引くことになる。

図2 単位推薦証明書のサンプル1



**Registry of Credit Recommendations**  
 American Council on Education  
 One Dupont Circle • Washington, D.C. 20036  
 (202) 833-4920

SEND TO

DR. JAMES DOUGLAS  
 REGISTRAR, SAN FRANCISCO STATE  
 STATE STREET  
 SAN FRANCISCO CA 20079

SEND AT THE REQUEST OF

5/03/91  
 JACK SMITH  
 1 MAIN ST  
 FULLERTON CA 92634

VALIDATION NUMBER: 8700106975  
 IDENTIFICATION #: 991000000  
 Birth Date: 9/07/50

COURSE CODE	DATE COMPLETED	COURSE TITLE AND DESCRIPTION
ATTM-0014	7/01/89	EMERGING LEADERS PROGRAM AT&T GRADUATE-3 SH:ENTREPRENEURIAL MANAGEMENT OR MANAGEMENT ELECTIVE 5 DAYS(40 HRS)STUDENTS WILL ASSESS THE STRATEGIC CONTEXT THROUGH THE SBU(STRATEGIC BUSINESS UNIT) PROCESS; UNDERSTAND AND TAKE RISK FROM THE POSITION OF A MIDDLE MANAGER.
NETE-0002	4/01/88	BUSINESS MEETING SKILLS (PB 11500) NEW ENGLAND TELEPHONE CO LD BACC/ASSOC-1 SH:BUSINESS COMMUNICATIONS 2 1/2 DAYS(17 1/2 HRS)STUDENT WILL BE ABLE TO USE THE MEETING AS A SUCCESSFUL MANAGEMENT TOOL WITHIN REALISTIC TIME FRAME;PLAN AN EFFECTIVE MEETING- MEMBERS,AGENDA,FACILITIES,OBJECTIVES,ETC.
PB -0010	8/01/85	PLAN WORK(1064);MANAGE PERFORMANCE (1063&1007) PACIFIC BELL LD BACC/ASSOC-2 SH: EMPLOYEE DEVELOPMENT 1 WK (40 HRS).TYPES&CATEGORIES OF CONTROL STRATE- GIES,THEORIES OF PLANNING.SETTING MEASURABLE PERFORM.STANDARDS.TECHNIQUES INCREASE EFFICIENCY.
SWBL-0009	9/01/90	IMS BASIC DATA COMMUN PROGRAM & MESSAGE FORM SERV(5035) SOUTHWESTERN BELL TELEPHONE CO UD/BACC-2 SH:DATA PROCESSING 1 WK(40 HRS)STUDENT WILL BE ABLE TO USE AN IMS ON- LINE SYSTEM FOR APPLICATION DEVELOPMENT & IMPL- MENTATION;USE SWBT IMS GUIDELINES & STANDARDS;USE BTS & THE TEST IMS ONLINE SYS TO DEBUG PROGRAMS.
-----		4 Educational Activities on File-----


ACE *The National Guide to Educational Credit for Training Programs*, 1992-93.

学生の履修記録は、各スポンサーが維持しなければならないが、ACE単位認定推薦登録(The ACE Registry of Credit Recommendations)は学生のコース記録を維持し、コース活動の公式証明書の要請に応じて送付するコンピュータ化されたサービスである。図2、図3はそれぞれ『全国ガイド』の1992-93年度版、1995年度版に掲載されているACEの発行する単位推薦証明書のサンプルである。(ACE, 1993, p. xxiv; ACE, 1995, p. xxxvi) 図2の例では、AT & Tで履修した起業の指導者プログラムが大学院カテゴリーの企業家経営又は経営学選択科目3単位に、ニューイングランド電話会社で履修したビジネス会議技能が学士前期/準学士カテゴリーのビジネス・コミュニケーション1単位に、パンフィックベルで履修した計画業務/経営実務が学士前期/準学士カテゴリーの

被雇用者開発 2 単位に、サウスウエスタンベル会社で履修したIMS基礎データコミュニケーションプログラムが学士後期カテゴリーのデータ処理 2 単位に相当する旨の推薦が行われている。

また、図 3 の例ではカリフォルニア健康科学カレッジで履修した人体解剖学及び生理学、児童発達の基礎、幼児ケアがそれぞれ学士前期／準学士カテゴリーの人体解剖及び生理学又は人体生物学 3 単位、年少児教育 3 単位、年少児教育 3 単位に相当する旨の推薦となっている。

図 3 単位推薦証明書のサンプル 2



**Registry of Credit Recommendations**  
American Council on Education  
One Dupont Circle • Washington, D.C. 20036-1193  
(202) 939-9434

VALIDATION NUMBER: 8700117874  
11/17/94

← CANISIUS COLLEGE  
ATTN: REGISTRAR  
2001 MAIN STREET  
BUFFALO, NY 14208

SEND AT THE REQUEST OF  
CLAVEN, CLIFFORD  
BOSTON, MA 02116  
IDENTIFICATION #: 000-00-0503  
Birth Date: 08/08/45

COURSE NUMBER	DATE COMPLETED	COURSE TITLE AND DESCRIPTION
CCHS-0008	02/15/93	HUMAN ANATOMY AND PHYSIOLOGY (BIO 110) CALIFORNIA COLLEGE FOR HEALTH SCIENCES LD BACC/ASSOC-3 SH: HUMAN ANATOMY AND PHYSIOLOGY OR HUMAN BIOLOGY. IF BIO 110 AND BIO 120 COMPLETED, STUDENT COULD SEEK 6 SH: HEALTH SCIENCES 9 LESSONS (125 HRS) STUDENT WILL BE ABLE TO DESCRIBE THE STRUCTURE AND FUNCTION OF ALL MAJOR ORGAN SYSTEMS OF THE HUMAN BODY.
CCHS-0015	07/15/93	FUNDAMENTALS OF CHILD DEVELOPMENT (ECE 100) CALIFORNIA COLLEGE FOR HEALTH SCIENCES LD BACC/ASSOC-3 SH: EARLY CHILDHOOD EDUCATION 7 SELF-PACED LESSONS (15 LEARNING EXERCISES) STUDENT WILL BE ABLE TO IDENTIFY & DESCRIBE SEVERAL LEARNING THEORIES; ANALYZE PHYSICAL, SOCIAL, COGNITIVE, & EMOTIONAL DEVELOPMENT.
CCHS-0020	08/08/94	INFANT AND TODDLER CARE (ECE 120) CALIFORNIA COLLEGE FOR HEALTH SCIENCES LD BACC/ASSOC-3 SH: EARLY CHILDHOOD EDUCATION 13 SELF-PACED MODULES STUDENT WILL UNDERSTAND THE DEVELOPMENT OF INFANTS & TODDLERS & PROVIDE THEM WITH AN ENRICHING ENVIRONMENT THAT WILL ENCOURAGE THEM TO REACH THEIR OPTIMAL POTENTIAL.
----- 3 -----		Educational Activities on File -----

Users are urged to consult the current issues of *The National Guide to Educational Credit for Training Programs* which is available from Oryx Press (800-279-ORYX) and *The Guide to Credit by Examination* which is available from the Credit by Examination Program of the American Council on Education (202-939-9434).

ACE *The National Guide to Educational Credit for Training Programs*, 1995.

#### 4. スポンサーの状況と大学との連携プログラム

最後に、認定教育プログラムのスポンサーがどのような状況にあるかをみってみる。表 1 は、1995 年版『全国ガイド』に掲載されたPONSI スポンサーの一覧である。ここではスポンサーが「協会」、 「コンサルティング」、 「企業」、 「財団」、 「政府」、 「教育研究機関」、 「学校」、 「訓練機関」、 「組合」に

分類されており、それぞれ20件、1件、74件、1件、31件、19件、24件、12件、5件、合計187件と  
 になっている。企業が74件で一番多いが、政府機関も31件でそれについている。学校とされるには、  
 地域アクレディテーションを受けていない中等後教育機関で、単位推薦証明書のサンプル2（図3）  
 に使われているカリフォルニア健康科学カレッジなどはここに分類される。コンサルティングに分  
 類されているスポンサーが1件あるが、これは学校経営のコンサルタントを業をする会社で、その  
 実施するプログラムが単位認定推薦の対象となっているものである。

表1 PONSISポンスラー一覧

<b>Association (協会)</b>	Bell Communications Research Training and Education Center
American Association to Direct Human Service Personnel	Bell Communications Research, Inc.
American Health Information Management Association	Berlitz International, Inc.
American Institute for Chartered Property Casualty Underwriters	Building Owners and Managers Institute, International
Armenian National Education Committee	Carolina Power & Light Company
Credit Union National Association	Central States Health and Life Company
Disabled American Veterans	Central Training Academy
Health Insurance Association of America	Chrysler Corporation Advanced Technical Training
Insurance Data Management Association	Chubb Institute
Insurance Educational Association	Commonwealth Edison Company
International Hearing Society	Control Data
Massachusetts Bankers Association, Inc.	CoreStates New Jersey National Bank
National Association of Independent Fee Appraisers	Dana Corporation
National Association of Securities Dealers, Inc.	Digital Equipment Corporation
National Management Association	Dow Jones & Company, Inc.
National Registry of Radiation Protection Technologists (NRRPT)	Duquesne Light Company
National Sheriffs' Association	DynCorp
New Jersey Association of Realtors	EG&G Mound Applied Technologies
Professional Secretaries International	English Language Institute of America, Inc.
Savings and Community Bankers of America	Entergy Operations, Inc.
Stonier Graduate School of Banking	Evelyn Wood Reading Dynamics®
	Fairlaine Training and Development Center
	First Data Resources, Inc.
	Florida Power and Light Company
<b>Consulting (コンサルティング)</b>	GE Aircraft Engines
Independent School of Management	GE Apprenticeship Program
	General Physics Corporation
<b>Corporation (企業)</b>	Kepner-Tregoe, Inc.
Art Instruction Schools	Knight-Ridder, Inc.
AT&T Customer Education and Training	McDonald's Corporation
AT&T Executive Education	Mercantile Stores, Inc.
AT&T Learning Services Division	National Academy for Paralegal Studies, Inc.
AT&T Network Education and Training	Northern Telecom, Inc.
AT&T Network Education and Training, International	NYNEX
AT&T Network Operations and Engineering Training	NYNEX Corporation
AT&T Network Operations and Engineering Training Diversified Technologies and Disciplines Curriculum	Ohio Bell Telephone Company
AT&T School of Business	Omaha Public Power District
AT&T Technical Education Center	Pacific Bell
Baltimore Gas & Electric Company	PADI International, Inc.
Bell Atlantic Corporation	Philadelphia Electric Company
	Public Service Electric & Gas
	QualPro
	Showboat Casino Hotel
	Snelling and Snelling, Inc.

Southwestern Bell Coporation Administrative Services, Inc.  
Southwestern Bell Telephone Company  
Sun Company, Inc.  
Swiss Bank Corporation  
Technical Education & Development Corporation  
Technical Training Project, Inc.  
Texas Utilities Electric Corporation  
Travelers Corporation  
U.A.W.-Ford  
U.A.W.-GM National Human Resource Center  
U.S. West Learning Systems  
Ultrasound Diagnostic School  
Union Pacific Railroad Company  
Washington Gas Light Company  
Westinghouse Electric Corporation  
Wisconsin Public Service Corporation  
Xerox Corporation  
Zenger-Miller, Inc.

**Foundation (財団)**

Certified Employee Benefit Specialist Program

**Government (政府)**

Bergen County Police and Fire Academy  
Central Intelligence Agency  
Federal Aviation Administration FAA Academy  
Federal Aviation Administration FAA Center for Management Development  
Internal Revenue Service  
National Cryptologic School  
National Emergency Training Center (EMI)  
National Emergency Training Center (NFA)  
National Mine Health and Safety Academy  
National Weather Service Training Center  
U.S. Army Center for Civilian Human Resource Management  
U.S. Army Family Team Building  
U.S. Army Management Engineering College  
U.S. Army Management Staff College  
U.S. Army Materiel Command  
U.S. Army, Anniston Army Depot  
U.S. Department of Agriculture Graduate School  
U.S. Department of Defense Security Institute  
U.S. Department of Justice, Immigration and Naturalization  
U.S. Department of Justice, U.S. Marshals Service  
U.S. Department of Labor  
U.S. Department of the Treasury  
U.S. Drug Enforcement Administration  
U.S. Environmental Protection Agency  
U.S. Food and Drug Administration  
U.S. Naval Facilities Contracts Training Center  
U.S. Navy Acquisition Management Training Office

U.S. Office of Personnel Management  
U.S. Postal Service Purchasing  
U.S. Postal Service WFB Management Academy  
U.S. Public Health Service

**Institute (教育研究機関)**

American Bankers Association  
American Institute for Paralegal Studies, Inc.  
American Institute of Banking, Mid Atlantic Chapter  
Bureau of Information Technology Studies  
Certified Medical Representatives Institute, Inc.  
Educational Services Institute  
Garden State American Institute of Banking  
Illinois Fire Services Institute  
Institute for Nuclear Medical Education  
Institute of Certified Professional Managers  
Institute of Certified Travel Agents  
Institute of Logistical Management  
Institute of Management and Production  
Jamaican Institute of Management  
Maryland Fire and Rescue Institute  
National Institute of Information Technology  
Police Training Institute  
Public Education Institute  
Qualtec Institute for Competitive Advantage

**School (学校)**

American Academy of Nutrition  
California College for Health Sciences  
Catholic Home Study Institute  
Christopher Academy  
Computer Learning Center  
Educational Information and Resource Center  
Graduate School of Banking at Colorado  
HoHoKus School of Secretarial and Medical Sciences  
Hudson Institute for Teacher Education  
ICI University  
ICS Learning Systems  
Metropolitan Technical Institute  
National Endowment for Financial Education<sup>SM</sup>  
New Mexico State Fire Academy  
Offshore Sailing School, Ltd.  
Omega Institute  
PJA School  
Seafarers Harry Lundeberg School of Seamanship  
Seminary Extension  
Tritone Music  
United Training Institute, Inc.  
University Affiliated Program of New Jersey  
Western CUNA Management School  
Zaidner Institute

**Training Supplier (訓練機関)**

American Educational Institute, Inc.  
Corporate Educational Services



Dale Carnegie & Associates, Inc.  
Data Processing Training, Inc.  
Datapro Information Technology  
ExecuTrain Corporation  
Institute of Financial Education  
Interagency Training Center  
IRI Group  
Learning Tree International  
National Baptist Publishing Board

Washington Level Review Center

Union (組合)  
Automatic Sprinkler Apprenticeship Program  
I.B.E.W. Local Union 269  
International Union of Operating Engineers  
Laborers-AGC  
National Joint Apprenticeship and Training  
Committee for the Electrical Industry

この制度の活用は、個々の学生のレベルでも可能であるが、特定スポンサーのPONSIコースを大学側で学位取得コースの一環に組み込んでいる場合もある。かつてPONSIの長の地位にあったL・H・デービスはこのような例として、パシフィック・ベル (Pacific Bell) のPONSI認定コースを組み込んだ、ロードアイランド大学の科学学士 (経営専攻) 課程とサンフランシスコ大学の科学学士 (組織行動専攻・遠隔コミュニケーション副専攻) 課程を紹介している。(Davis, 1994, p. 19)

これによると、1984年からパシフィックベルでは、150以上の企業内教育コースにACE/PONSIの認定を受けている。1990年に、上記の2大学で、これらの認定コースを組み込んだ促進型 (accelerated) 学位課程を開設した。両課程とも、カリキュラムの統合性を保つために、授業科目を3つの要素から構成している。その3要素の第1は理論的な内容からなる学問的モジュールで、大学の教員が担当する。第2の要素は応用によって論理を強化するもので、PONSI認定の授業科目で構成される会社提供のモジュールである。第3の要素は両モジュールの統合を図り、学習者の全体的な目的達成を測定するモジュールで、これは大学教員の役割である。

### むすびにかえて

以上、アメリカにおける大学外学習の単位認定方式について、日本の状況との比較を含めてそのありようを概観するとともに、特に大学外であるが大学相当のフォーマルな教育課程における授業科目の履修の単位認定を支援する手段であるPONSIプログラムについて、その詳細を紹介した。

アメリカにこの種の制度については、種々の経験を通じて獲得した学習を評価する方式としてのポートフォリオなど、詳しく紹介すべきものが多く、またここで紹介したPONSIを含め、より総合的に分析、評価すべきものであるが、これらの課題は他日に期したい。

## 参 考 文 献

<邦文>

高等教育研究会編『大学の多様な発展を目指してⅢ—設置基準の開設とQ & A』ぎょうせい, 1992年。  
館昭「アメリカの学位授与機関(リージェント大学)の仕組みと現況」『学位研究』第1号, 1993年。

<英文>

American Council on Education (ACE) *American Universities and Colleges*. 14th edition.  
New York: Walter de Gruyter, 1992.

American Council on Education (ACE) *The Program on Noncollegiate Sponsored Instruction Preparation Handbook*. American Council on Education, 1993a.

American Council on Education (ACE) *The Program on Noncollegiate Sponsored Instruction Preparation Workbook*. American Council on Education, 1993b.

American Council on Education (ACE) *The National Guide to Educational Credit for Training Programs*. 1992-93 edition. American Council on Education. 1993c.

American Council on Education (ACE) *The National Guide to Educational Credit for Training Programs*. 1995 edition. American Council on Education. 1995.

Baker, Sunny & Kim *College After 30*. Holbrook: Bob Adams, Inc. 1992.

Boland, Harland G. *Associations in Action: The Washington, D. C. Higher Education Community*. Association for the Study of Higher Education. 1985.

Center for Adult Learning and Educational Credentials, *The Handbook for Organization Participating in the Program on Noncollegiate Sponsored Instruction*, The American Council on Education, 1991.

Davis, Lansing H. "Relating Work to Adult Higher Education" *The Journal of Continuing Higher Education*, Winter 1994.

Duffy, James P. *How to Earn a College Degree without Going to College*, New York: Jone Wiley & Sons, Inc. 1994.

Eurich, Nell P. *Corporate Classrooms*. The Carnegie Foundation for the Advancement of Teaching. 1985.

Thorson, Marcie K. *Campus-free College Degrees*. fifth edition, Holbrook: Bob Adams, Inc, 1992.

Walsh, W. Bruce & Betz, Nancy E. *Tests and Assessment*. third edition. Englewood, NJ: Prentice Hall, 1995.

[ABSTRACT]

## College Credit for Work Completed outside Degree-granting Institutions and ACE/PONSI

Akira Tachi\*

This article explains the systems offering college credit for work completed outside institutions awarding the degrees in the U.S. higher education.

The systems are classified into the following three groups:

1. Equivalency examinations.
2. Completion of formal educational programs and courses sponsored by noncollegiate organizations.
3. Documented mastery and life experience.

A general view of practices in the three groups is taken. Those systems and practices are then compared with the Japanese systems and performances.

The second half of the article is spent to introduction of the Program on Noncollegiate Sponsored Instruction administrated by the American Council on Education (ACE/PONSI). This program helps degree-granting institutions to award credits through a system belonging to the second group of the classification above.

It provides with useful information for the further development of the Japanese credit offering systems.

---

\*Professor, National Institution for Academic Degrees

